



2013年注目の天文現象

宙子: 博士、明けましておめでとうございます！

宇田博士: やあ、おめでとう。

★日食と月食★

宙: ねえ博士、去年は「金」の年って言われてたけど、今年も日食はあるの？

宇: 5月10日にオーストラリアで金環日食、11月3日にアフリカで金環皆既日食が起きるんじゃが、残念ながら、どちらも日本では見えないんじゃ。

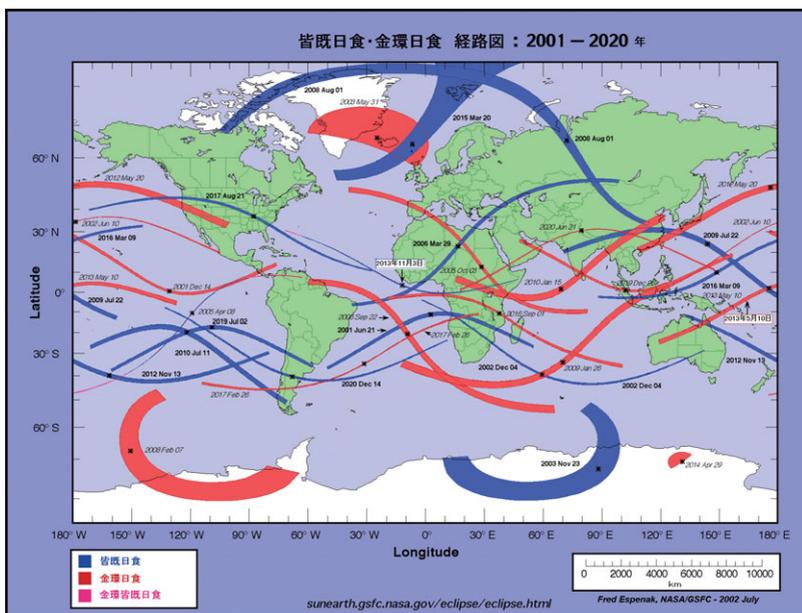


図1 2001-2020年の皆既日食・金環日食経路図 (NASA提供の図に加筆)

宙: じゃあ、月食は？

宇: 月食は4月26日にあつて、日本でも見えるけど、ちょっとだけ(食分0.02)欠けて、そのまま夜明けとともに西に沈んでしまうんじゃ。あんまり条件がいいとは言えんのお。

表1 4月26日の部分月食

部分食の始まり	04:54
食の最大	05:07(食分0.02)
月の入(大阪)	05:11
日の出(大阪)	05:13



土星:てんびん座ナウ。4月29日に衝、その前後が観測好期でござる。
宇:天王星はうお座、海王星はみずがめ座にある。どちらも秋の空じゃ。
天・海:え～、それでおしまい! ?

★彗星★

宙:それで博士、今年の一押しは?

宇:なんといっても3月下旬～4月上旬のC/2011L4パンスターズ彗星、11月～12月のC/2012S1アイソン彗星に注目じゃ。

宙:彗星って、ほうき星のことだね?

宇:パンスターズ彗星については、うちゅう2月号に譲るとして、アイソン彗星は11月29日に太陽から、たった200万kmほどのところを通過するので、もしかしたら、ものすごく雄大な姿を見せる、かもしれんな。

宙:かも…?

宇:彗星がどれだけ明るくなるか、どれだけ尾が伸びるかは、予測がとても難しいんじゃよ…。太陽に近づき過ぎて蒸発して消えてしまう彗星もあるし、こればかりは天に祈るしかないのぉ。

宙:彗星だけに、コメット(困った)時の神頼み、だね…

石坂 千春(科学館学芸員)

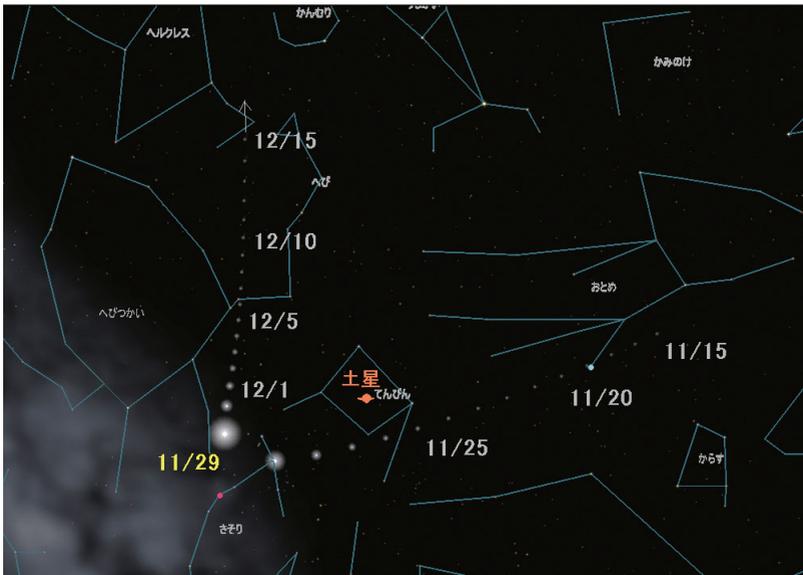


図3 11月下旬～12月上旬、アイソン彗星は明け方東の空にある(ステラナビゲータで作成)